

受付状況と傾向

11月の相談件数は3,179件で、対前月比2.1%の増加、対前年同月比では7.8%の減少であった。「架空・不当請求」に関する相談は823件あり、対前月比10.0%の減少であった。

増加が目立ったのは「他の書籍・印刷物」(前月比80件増)に関する相談である。「福祉関連と思われる団体から、注文をしていないのにカレンダーや絵はがきと振込用紙が送られてきた。パンフレットには不要なら返送し支払いはしなくてもよいとあるが、どうしたらよいか」というネガティブオプションに関する相談がこの一ヶ月で70件以上寄せられている。

また「他の内職・副業」(前月比40件増)に関する相談では、IP電話事業を展開していた事業者の閉鎖に関する新聞・テレビ等の報道を受け、「弁護団の連絡先が知りたい」、「解約、返金を希望したいがどう対処したらよいか」といった相談が30件近く寄せられている。また学生ローン等の名義貸しのアルバイト(学生ローン等でお金を借りて事業者に渡し何%かのマージンをもらう約束をする。借入金は事業者が返すことになっているが、振り込まれず債務だけが残る等)に関する相談が依然として寄せられている。「移動電話サービス」では、件数は前月と変わりはないが、携帯電話の新規サービス内容や料金プラン変更に関して、販売店の説明不足や消費者側が十分に理解していなかったことなどが要因と思われるトラブルが多く寄せられた。

高齢者の相談は544件あり、対前月比4.0%の増加、対前年同月比では13.3%の増加であった。

上述した福祉関連と思われる団体からの絵はがきやカレンダーのネガティブオプションに関する相談が33件と多く寄せられた。また「年金暮らしであるのに、高額な宝飾品を次々と契約させられた」という相談が複数件寄せられている。

1. 相談件数(18.4.1~18.11.30 受付分)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	計
平成18年度	2,856	3,173	3,485	3,120	3,342	3,188	3,114	3,179	25,457
平成17年度	3,692	3,724	3,826	3,490	3,520	3,253	3,510	3,449	28,464
対前年比	77.4%	85.2%	91.1%	89.4%	94.9%	98.0%	88.7%	92.2%	89.4%

2. 商品・役務別上位10位(対前月・対前年同月)

順位	18.11月		18.10月(前月)		17.11月(前年同月)	
1	オンライン情報サービス	344	電話情報提供サービス	366	電話情報提供サービス	590
2	電話情報提供サービス	315	オンライン情報サービス	361	オンライン情報サービス	315
3	フリーローン・サラ金	274	フリーローン・サラ金	289	フリーローン・サラ金	243
4	賃貸アパート	141	商品一般	176	教養・娯楽サービスその他	162
5	商品一般	127	賃貸アパート	165	賃貸アパート	150
6	他の書籍・印刷物	86	相談その他	86	商品一般	138
7	相談その他	64	移動電話サービス	41	外国語・会話教室	65
8	他の内職・副業	57	普通・小型自動車	40	相談その他	63
9	株	43	株	38	新築分譲マンション	51
10	移動電話サービス	41	浄水器	25	株	41

3. 内容キーワード上位 10 位 (対前月・対前年同月)

順位	18.11月		18.10月(前月)		17.11月(前年同月)	
1	不当請求	823	不当請求	914	不当請求	1289
2	インターネット	751	インターネット	788	ポルノ・風俗	930
3	ポルノ・風俗	605	ポルノ・風俗	665	インターネット	788
4	解約	585	解約	547	信用性	636
5	信用性	419	信用性	457	解約	553
6	高価格・料金	418	プライバシー	436	プライバシー	506
7	プライバシー	355	高価格・料金	407	高価格・料金	421
8	返金	315	返金	311	強引	376
9	説明不足	237	強引	255	詐欺	363
10	強引	232	説明不足	245	返金	333

* 1つの相談に複数のキーワードを付与している。

4. 架空・不当請求に関する相談件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
平成18年度	972	964	912	825	978	1,022	914	823					7,410
平成17年度	1,695	1,660	1,655	1,389	1,362	1,316	1,281	1,289	1,030	1,330	1,043	1,021	16,071

* 内容キーワードに「不当請求」と付与している件数。

5. 高齢者相談

(1) 受付件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
平成18年度	504	523	552	479	513	609	523	544					4,247
平成17年度	332	407	394	502	441	365	511	480	422	438	416	427	5,135

(2) 商品・役務別上位 5 位 (対前月・対前年同月)

順位	18.11月		18.10月(前月)		17.11月(前年同月)	
1	他の書籍・印刷物	33	フリーローン・サラ金	38	商品一般	48
1	フリーローン・サラ金	29	商品一般	32	フリーローン・サラ金	29
3	株	25	株	27	株	16
4	商品一般	24	賃貸アパート	20	賃貸アパート	15
5	相談その他	20	相談その他	20	教養・娯楽サービスその他	14

(3) 販売方法、手口別キーワード (対前月・対前年同月)

	18.11月		18.10月(前月)		17.11月(前年同月)	
家庭訪販	65	家庭訪販	76	家庭訪販	55	
電話勧誘	53	電話勧誘	46	電話勧誘	33	
ネガティブオプション	37	利殖商法	29	インターネット	24	
福祉商法	32	インターネット	24	DM広告	19	
利殖商法	27	DM広告	24	利殖商法	14	
インターネット	20	判断不十分者契約	15	次々販売	14	

* 1つの相談に複数のキーワードを付与している。